



【お知らせ】

令和3年2月17日
統合幕僚監部

米統合参謀本部議長との会談（テレビ会議）について

統合幕僚長山崎幸二陸将は、令和3年2月17日（水）、米政権交代後初めて米統合参謀本部議長ミリー陸軍大将とテレビ会議形式で会談を行いました。

会談において両者は、先般行われた日米首脳及び防衛相会談を踏まえ、新型コロナウイルスへの対応のさなかにおいても、強固な日米同盟の絆はゆるぎなく、地域におけるいかなる事態にも対処する準備ができていることを再確認しました。

また、日本を取り巻く地域等の最新の安全保障情勢について意見交換を実施し、東シナ海・南シナ海問題に関し、力を背景とした一方的な現状変更の試みに反対するとともに、こうした観点から、中国の「海警法」についても意見交換を行いました。さらに、米国のインド太平洋地域におけるプレゼンスの重要性及び「自由で開かれたインド太平洋」を維持・強化するため、両国が基軸となって地域内外の多様なパートナーとの協力を強化していくことを確認しました。



米統合参謀本部議長
マーク・ミリー陸軍大将

統合幕僚長
山崎幸二陸将